

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	大阪府富田林市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	富田林市文化遺産を活かした地域活性化事業		
4 実施計画期間	平成 24 年度 ～ 平成 29 年度		
5 実施計画の概要			
<p>富田林市第4次総合計画（平成19年度～平成28年度）を踏まえ、地域の伝統文化・歴史的遺産の継承を目的とし「文化遺産総合活用推進事業」の実施に向けて、引き続き、次の事業を計画・実施している。</p> <p>【文化遺産次世代継承事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・だんじり等修理事業 地域に継承されている地車(だんじり)の修復及び大太鼓の修復 ・にわか用具新調事業 地域に継承されているにわかにて使用する用具の新調 ・映像記録事業 地車の大規模修復の様相、秋祭りに於ける地車曳行、にわか練習・奉納について、伝承に必要な映像記録作成。 <p>なお、富田林市第4次総合計画は平成28年度で終了するが、富田林市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、地域の伝統文化・歴史的遺産を継承していく上記の事業を実施していく。</p>			
6 実施体制			
<p>本事業については、富田林市教育委員会が全体計画の企画、調整、事業の指導を行う。 担当課：富田林市教育委員会生涯学習部文化財課 事業実施については、次の団体が実施。 富田林市伝統文化保護団体連絡会（会長 房田 秀之）</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額： 35,286 千円	平成29年度申請額： 6,981 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>市民の地域の文化遺産に関する関心や意識が向上し、次世代への確実な継承とともに、地域の活性化が期待できる。『富田林市まち・ひと・しごと創生総合戦略』で目標1,500,000人としている観光客の増加に寄与することができる。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：			
事業概要：			
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
<p>本事業の実施により地域一体となって保存・活用を図る機運を熟成し、歴史文化基本構想の策定を検討していきたい</p>			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	富田林市教育委員会生涯学習部文化財課		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 1 :	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標 1 :	地車 (だんじり) 曳行台数(子ども地車含む)			関連事業:	①~⑧	
目標値 1 :	平成 24 年度		36 台	⇒	平成 29 年度 36 台	
設定根拠 1 :	市全体の人口の減少に加え、地車 (だんじり) 曳行団体の高齢化、地域コミュニティの希薄化による曳行団体への参加減少があり、市内各地で開催される秋祭りにおいて、地車 (だんじり) を曳行することが難しくなっている。そのため文化遺産総合活用推進事業を利用し、地域の伝統文化・歴史遺産の継承を図っていく。					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	
36 台	36 台	36 台	36 台	台	台	

事業④：北別井地車修理		実施団体：北別井町会			
事業区分：用具等整備		事業期間：平成 29 年度 ~ 平成 29 年度			
事業概要：		地車解体・締め直し、柱取替、柱柄取替、大小屋根箱棟取替、大小屋根板張替、化粧金物修理、尾ダルキ木口金物修理、床板上下張替、御幣修理、土台下ネコ木取替、土台引き綱取替、シャフト修理、地車灰汁洗い、彫刻補修、地車回送、後テコ修理、化粧丸太修理 以上の修理を実施し、修理の様子などを見学したり、修理後の姿をお披露目したりすることで北別井地車を将来にわたり保存継承を図っていく。			
評価指標区分：		・祭礼行事への参加住民数 (具体的な指標は次のとおり)			
具体的な指標：		建水分神社秋祭の参加人数			
目標値：		平成 28 年度 80 人 ⇒ 平成 29 年度 100 人			
進捗状況：		各年度、状況値、目標に対する達成率			
平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
人	人	人	人	人	人
事業⑤：若松町一丁目山車修復事業		実施団体：若松町一丁目秋の禮大祭保存継承実行委員会			
事業区分：用具等整備		事業期間：平成 29 年度 ~ 平成 29 年度			
事業概要：		現存の石川型の形式を保ち、山車構造の重要部分である下部回り（台木及び駆動機関である駒・ねこ木）の部材を現山車同様に復元を実施し、製作作業過程を通して地域の伝統文化を伝える資料と行事の継続と継承を推進する。			
評価指標区分：		・祭礼行事への参加住民数 (具体的な指標は次のとおり)			
具体的な指標：		美具久留御魂神社禮大祭の参加人数			
目標値：		平成 28 年度 196 人 ⇒ 平成 30 年度 230 人			
進捗状況：		各年度、状況値、目標に対する達成率			
平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
人	人	人	人	人	人
事業⑥：宮町地車復元修復		実施団体：宮町会			
事業区分：用具等整備		事業期間：平成 29 年度 ~ 平成 29 年度			
事業概要：		地車運搬、地車解体、灰汁洗い、彫刻彩色及び復元修理、屋根板張替、装飾金具再メッキ、小屋根前半葺地取替、下床板、補強金具及び雑費、補強組立大工手間、集成コマ 以上の修理を実施し、修理の様子などを見学したり、修理後の姿をお披露目したりすることで宮町地車を将来にわたり保存継承を図っていく。			
評価指標区分：		・祭礼行事への参加住民数 (具体的な指標は次のとおり)			
具体的な指標：		美具久留御魂神社禮大祭の参加人数			
目標値：		平成 28 年度 180 人 ⇒ 平成 29 年度 200 人			
進捗状況：		各年度、状況値、目標に対する達成率			
平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
人	人	人	人	人	人

事業⑦：	中佐備にわか保存継承事業					実施団体：	中佐備地車保存会				
事業区分：	用具等整備					事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 29 年度				
事業概要：	にわか衣装（着物・道中合羽）、にわか小道具（かつら・三度笠）、にわか小道具（刀）以上を新調して、にわか伝承の様子や、祭礼行事であるにわか映像記録を作成する。その映像記録を動画サイトへ投稿することで、中佐備地区の歴史ある祭礼行事を広く認識してもらう。										
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	佐備神社秋祭の参加人数										
目標値：	平成 28 年度		150 人		⇒		平成 29 年度		200 人		
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度						
人	人	人	人	人	人						
事業⑧：	南別井地車大太鼓修理					実施団体：	南別井町会				
事業区分：	用具等整備					事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 29 年度				
事業概要：	長胴太鼓両面張替え 2 尺 2 寸（鉦交換含む）、上ツボ交換 2 尺 5 分、並角座交換 4 寸、胴磨き及び吹付塗装 以上の修理を実施し、修理の様子などを写真で撮影し、修理中・後の姿をお披露目することで南別井地車を将来にわたり保存継承を図っていく。										
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	建水分神社秋祭の参加人数										
目標値：	平成 28 年度		150 人		⇒		平成 29 年度		180 人		
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度						
人	人	人	人	人	人						